

田植えの季節。加古大池が水をたたえる



学校名)

) 年 名前)

神戸新聞NIEワークシート／小学校高学年：社会、朝NIE

守り継ぐ地域の「財産」

ため池群

(稲美町加古)

加古川下流域に広がる印南野台地。ヘリコプターに乗り、空から見下ろすと、田園に点在するため池の多さに驚かされる。ひととき目立つのが、県内最大の貯水面積を誇る加古大池(稲美町)。江戸前期の築造で、今も約330秒の田畑を潤す。きらめく水面を眺めながら、湿潤な土地を築いた先人の苦勞に思いをさせた。

県内のため池の数は、4万3245カ所(2011年度末調べ)で全国一。稲美町など東播磨3市2町だけでも594カ所ある。瀬戸内海沿岸は年間を通じて雨が少なく、2位の広島、3位の香川と同様、兵庫では古くから農業用のため池が必要とされてきた。

多様な生物が棲み、人の暮らしに安らぎを与える水辺環境として見直されるため池。守り継ぐべき地域の「財産」そのものだ。

(三浦拓也、中西大)

大地の譜 うた 農の歳時記

10



(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

① 県内最大の「加古大池」がつけられたのはいつですか。

② 県内のため池の数は？ 全国では何位ですか。

③ ため池が瀬戸内海沿岸で多いのはなぜですか。

④ 記事を読んだ感想を書きましょう。

)